

教員のICT活用指導力を革新する 研修プログラムの開発と効果検証

教職実践研究ユニット
講師
中西 一雄

キーワード

ICT活用指導力・教員研修・資質能力・先端的ICT活用

研究シーズの説明（私は、このような研究に取り組んでいます。）

「主体的・対話的で深い学び」や「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」といった、これからの社会を担う子どもたちに提供すべき「新しい学び」を実現する上で、有効となる「教員のICT活用指導力」の革新を目指し、従来の研修とは異なる**新たな資質・能力の獲得と向上が期待できる教員研修プログラムの開発**を進めています。

研究Ⅰ：先端的ICT活用実践者からの資質・能力の抽出と尺度の開発

国内において、児童生徒の1人1台端末をはじめとするICT活用により、従来の一方向的な学びから脱却し、「新たな学び」を実践・展開している「先端的ICT活用実践者」への質的調査を通じて、**革新的なICT活用指導力の基盤となる資質・能力**を分析しています。さらに、抽出された資質・能力をベースに、「**先端的ICT活用に求められるの資質・能力尺度**」の開発を目指しています。



研究Ⅱ：ICT活用指導力を革新する教員研修プログラムの開発



研究Ⅰにおいて開発した尺度を用いた横断的調査を通じて、先端的ICT活用実践に必要な資質・能力の課題を明らかにするとともに、それらの資質・能力の獲得・向上に効果的な**教員研修プログラムの開発**を進めています。従来の講義・演習を中心としたスタイルではなく、1人1台端末を活用した**学習者としての経験を獲得する**プログラムを開発しています。

成果の応用可能性（私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。）

研究Ⅰの応用可能性

○「先端的ICT活用に求められるの資質・能力尺度」による現状課題の把握

開発した尺度項目を用いた個々の教員、学校・自治体全体の測定を通じて、**資質・能力の現状課題の把握**や、**獲得に向けた視点**について分析・考察することができます。

研究Ⅱの応用可能性

○「新たな学び」の実現に向けたICT活用指導力を獲得・向上する教員研修プログラムの実施

開発した教員研修プログラムを、継続的なサポートと共に**さまざまな学校・自治体において実施**し、子どもたちの**学びの質向上に貢献**します。

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

【教員研修】

- 福岡県宗像市教育委員会「むなかたMIRAI応援隊」ICT活用研修会インストラクター（2023年8月～）
- 福岡県直方市中学校教科等研究会 研究集会講演会（2024年2月）

【ワークショップ・セミナー】

- iOS Consortium「iPad User's Salon@松阪」インストラクター（2023年10月）
- iOS Consortium「iPad User's Salon@福岡」インストラクター（2023年11月）